

消費者委員会設立準備参与会（第1回）
（議事要旨）

1. 日時：平成21年7月1日（水）9:45～10:20
2. 場所：合同庁舎4号館共用第4特別会議室
3. 出席者：

【消費者委員会設立準備参与】

池田参与、川戸参与、櫻井参与、佐野参与、下谷内参与、住田参与、田島参与、中村参与、林参与

【内閣府】

野田大臣、増原副大臣、並木政務官、内田消費者庁設立準備顧問、原消費者委員会事務局準備顧問、池本消費者庁設立準備参与、加藤同参与、品川同参与、田中消費者庁・消費者委員会設立準備室長、齋藤同審議官、川口同参事官、井内同参事官

【内閣官房】

松山消費者行政一元化準備室長、福富同審議官

4. 議事次第

- ・開会
- ・野田内閣府特命担当大臣あいさつ
- ・今後の参与会の運営について
- ・閉会

5. 議事の経過

(1) 野田内閣府特命担当大臣あいさつ

消費者庁関連法は紆余曲折を経て合計88時間の審議の結果、全会一致で成立させていただいた。

消費者庁は40年前に環境庁が出来て以来の行政組織であり、皆様の協力の下、作ったものである。

皆様には消費者委員会がフル稼働で働けるようご協力いただきたい。

元々は年度内に設立する予定であったが、一日でも早く立ち上げて欲しいとの国民の声を受け、総理は「9月には設立したい」との決意を述べられた。皆様には9月に向けて、建設的な意見をいただき、消費者委員会が国民の声の集積の場として働ける、すばらしいものとなるようご尽力いただきたい。

(2) 消費者委員会設立準備参与の照会

(事務局より、参与に就任された方々のお名前を紹介した。)

(野田大臣が、住田氏を参与の代表に指名した。)

(3) 今後の参与会の運営について

(齋藤審議官)

今後の参与会の開催日程について、次回を7月8日(水)10:00からとし、以降原則として隔週水曜日に、開催させていただきたい。

(中村参与)

日程調整について、水曜日では都合のつかない方もいるので、各参与のスケジュールを伺った上で、再調整いただきたい。

(中村参与)

本日欠席の松本参与から書面で意見が来ているはずであり、配布すべきである。

(川口参事官)

書面は確かに届いている。準備ができなかった。

(*ここで全員に配布)

(佐野参与)

消費者委員会という組織は国民に信頼されるべきであり、その準備段階の参与会についてもすべて一般公開としていただきたい。

(川戸参与)

想定問答のようなものを配布するなど、従来型の審議会方式の意識は改めていただきたい。

(川戸参与)

参与と消費者委員との関係はどうなっているのか。また、消費者委員会の委員長は委員の互選により決定されることを確認したい。

(増原副大臣)

参与は消費者委員会の委員になることが想定されている。消費者委員会の委員長は消費者委員の互選で決まる。

(住田代表)

プライバシーの問題や、お金が絡む問題についてはオープンにはできないだろうが、できるだけオープンにしても良いのではないか。

(川戸参与)

参与会は、個別事案を審議することはないので、プライバシーも企業秘密も問題にならない。

(櫻井参与)

一番大切なのは、早く消費者委員会そのものを立ち上げること。様子を見ながら、進めてはどうか。

(住田代表)

参与会の公開・非公開の扱いや、意見をいただく機会を設ける場を設けることなどを引き続き考えていきたい。

(以上)

本議事要旨は、議事内容を事務局の責任で取りまとめたものです。

本議事要旨は暫定版のため、今後、修正があり得ます。